

これからの暮らしをもっと安心・快適に

秋は暮らしや住まいをゆっくり見直すのに丁度いい季節です。将来のライフスタイルや体力の変化を考え、安心して長く暮らせる住まいを整えていきましょう。



今の家をリフォームして 暮らしやすさと安心をプラス

今の家を活かしなが、暮らしやすさを高めるのがリフォームです。長く住んできた家は、愛着がある一方で、水まわりの老朽化や段差の多さ、断熱性能の低さなど、少しづつ不便や不安が出てくることもあります。例えば浴室やキッチン水回り設備の交換は、毎日の快適さに直結します。また、床の段差解消や手すりの設置などバリアフリー改修を行えば、将来の転倒防止にもつながります。また、窓の断熱改修や外壁塗装を組み合わせる事で、省エネ性や耐久性も向上します。リフォームのメリットは、見た目を綺麗にするだけでなく、機能性の改善や安全性の向上にもつながる点です。例えば、玄関の鍵を電子錠に代えれば防犯性が高まり、ヒートショック対策として浴室や脱衣所に暖房を設置すれば、冬の事故リスクも軽減できます。

最近では、国や自治体による補助金・減税制度も充実しており、計画的に進めれば、金銭的な負担を抑えながら家全体をアップグレードできます。



ライフステージに合わせた広さの 中古住宅を購入して、住みよくリフォーム

中古住宅を購入して、自分好みにリフォームやリノベーションを行う方法は最近人気が高まっています。新築に比べて購入費用を抑えられるため、その分を内装や設備のグレードアップに回せるのが魅力です。例えば壁を取り払って広いリビングにしたり、最新のシステムキッチンやバスルームを取り入れたりと、自由度の高い間取りや仕様が実現できます。当社では中古住宅の購入前のご相談からリフォームの設計・施工までトータルでサポートします。「購入してから思っていたリフォームができなかった」といった後悔を防ぐためにも、ぜひ早めにご相談ください。お客様のご希望に合わせて、安心して快適な住まいづくりをお手伝いします。

60歳以上の方も安心して利用できる 住宅ローン制度のご案内

「こどもが独立して住まいを見直したい」「これからの暮らしを快適にしたい」といった思いから、セカンドライフを見据えた住まいづくりを始める方が増えています。

近年は60歳以上の方でも安心して利用できる住宅ローン制度が整ってきています。代表的なものに【リ・バース60（住宅金融支援機構）】があります。これは60歳以上の方が新築・中古住宅の購入やリフォームを行う際に利用できるローンで毎月の返済は利息のみ。元金はご本人が亡くなった後に、ご自宅の売却などで清算する仕組みです。年金生活の方でも安心して利用できるのが特徴です。

国や市町村の補助金も活用することで、より安心でお得な住まいづくりが実現します。

今の家を売却して、省エネ・耐震性能を 備えた最新住宅へ

今の家を売却し、その資金をもとに新築住宅を建てる方法もあります。売却資金を頭金にすれば、ローンの負担を軽くしつつ、最新性能を備えた住まいが手に入ります。新築なら耐震性・断熱性・省エネ性が大きく向上し、光熱費やメンテナンス費用の削減も期待できます。また、家族構成やライフスタイルの変化に合わせた間取りや収納計画がゼロから立てられるのも魅力です。売却から新築への住み替えは、タイミングや資金計画が大切ですので、お早めに当社へご相談ください。



【材料2人分】

生サンマ	2尾
しめじ	100g
にんにく	3片
鷹の爪	1本
オリーブオイル	150ml
塩・黒コショウ	適量
パセリ	適量
バケット	1/3本

脂の乗った旬のサンマを使えば香りも旨味も格別♪

秋にぴったり！サンマのアヒージョ

- ① サンマは皮付きのまま3枚におろし、一口大にカット。塩・黒コショウをふって5分ほど置く。しめじは石づきを取り、ほぐしておく。
- ② 小鍋、またはスキレットにオリーブオイル、潰したにんにく、鷹の爪を入れて弱火で加熱。
- ③ サンマ、しめじを加えて弱火～中火でじっくり加熱。サンマがふっくらし、しめじがしんなりするまで煮る。（8分～10分）
- ④ パセリをふり、鷹の爪は辛味が出たら取り出してもOK！スライスしたバケットを添えて完成。



つくし博士の
くらしのヒント



この機会にぜひチャレンジしてみたいはいかがでしょうか。

特別編

ちょっとした工夫で 毎日の暮らしをリフレッシュ！

秋におすすめ！住宅のお掃除のコツ♪

秋掃除のメリット・・・

- ◇気温が快適で動きやすい
- ◇油污れが落ちやすい（寒くなる前に）
- ◇衣替えと一緒に収納の見直しが出来る
- ◇年末の大掃除を楽にする準備期間になる



住まいの知識 Q&A ～秋のお掃除ポイント～

Q. 窓の結露はどう防げばいい？

- A. 朝晩の換気で湿気を逃がし、家具は窓から少し離して空気を通すことが大切です。水滴はタオルやワイパーで拭き取り、窓に断熱シートを貼ったり二重窓にすると結露が起きにくくなります。



Q. お風呂のカビを防ぐには？

- A. 入浴後は換気扇や窓を開けて湿気を逃がし、床や壁の水 droplet をタオルやワイパーで拭き取ることが大切です。週に1回は排水口や目地をブラシで掃除すると、カビの発生をぐっと抑えられます。

Q. エアコンの掃除をする季節は？

- A. エアコンの掃除は春と秋がベストタイミングです。フィルターが詰まったままだと冷暖房効率が下がり、電気代も上がります。自分で出来ない内部のカビは専門業者にお任せすると良いでしょう。



Q. 洗濯機の掃除方法は？

- A. 月に一度を目安に、専用の洗濯槽クリーナーを使うと奥に潜むカビも落とせます。軽い汚れやニオイ対策には重曹とお酢を使ってお湯で洗うと良いでしょう。洗濯後はフタ開けて乾燥させ、排水口のゴミ受けもこまめにチェックしましょう。

Q. 換気扇はいつ掃除するのがベスト？

- A. 気温が高過ぎず、寒すぎない「秋」がベスト！油が固まりにくく、掃除もしやすい季節です。重曹や中性洗剤を使って、フィルターはぬるま湯に浸け置きが効果的です。



Q. 蛇口の水垢の掃除方法は？

- A. 水滴の溜まりやすい蛇口の根元は特に汚れが気になる場所。頑固な汚れになったら、クエン酸をスプレーし、キッチンペーパーを貼り付け、上からラップしてクエン酸パックに。2時間放置し、汚れを中和させた後、歯ブラシなどでこすると汚れが落ちやすくなります。

Q. 排水口のぬめりには？

- A. 排水口のぬめり汚れには、重曹1カップとクエン酸小さじ2を混ぜ、排水口にふりかけてぬるま湯1カップをゆっくり注ぎます。発砲が始まったら、そのまま30分ほど置き、最後に歯ブラシなどでこすります。



Q. 冷蔵庫はどう掃除すればいい？

- A. 中身を出して電源を切り、棚やトレイは外して中性剤で洗いましょう。扉のパッキン部分はカビが生えやすいので歯ブラシで優しくこすり、外側や裏側もホコリを取ると衛生的で省エネにもつながります。



わたしが主人公の家



Instagram

はじめました



YouTube

チャンネル登録してね！



「快適工房!! それだけ。」

総合建設業・一級建築士事務所
株式会社 石井工務所

埼玉県蓮田市関山2丁目1番18号

tel 048-768-6011

https://www.ishiicorp.co.jp/

